

カリキュラム等検討委員会の取組状況

R4. 3. 19 学校教育課

1 概要

(1) 島田市の子供が身に付けたい資質・能力

島田市では、「夢育・地育」を核に「夢や目標を持ち、自己肯定感が高い子供」の育成に向け、学校と地域が連携しながら、「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を身に付けた子供の育成を図ります。変化の激しい社会で、子供が自分らしさを発揮しながら、自らの幸福を追究し、他と協働しながら豊かな社会を創造していくための資質・能力を育成します。

そのために、小中連携や地域の教育力を生かした教育、目標を持ち夢を育むことを大切にした教育を推進し、多様な体験の中でコミュニケーション力を高め、頑張った経験を積み重ねることにより、「やればできるという自信」と「失敗や困難に負けないしなやかで強い心」を育てることを重視します。

(2) 北部地区小中学校統合の目的

「島田市立小中学校再編計画（令和元年8月）」により、令和3年4月に湯日小と初倉小、北中と島一中が統合し、令和6年4月から伊久美小、神座小、相賀小、伊太小と島一小が統合します。

小学校においては複式学級を解消し、広い人間関係を構築する中で多様な考え方に触れ、学習指導要領に沿った教育活動の実現を目指します。中学校においては、適正な人数の中で切磋琢磨したり多様な考え方に触れたりしながら、様々な生徒と学校生活を送ったり、自分に合った部活動を選択する環境を提供します。

(3) 本年度の取組と子供の様子

本年度、北部4小学校においては、コロナ禍、交流活動や移動教室を可能な範囲で実施してきました。また、カリキュラム等検討委員会を定期的に開催し、閉校・統合までの計画、取組について協議を重ねてきました。

統合から1年を経過した中学生においては、新たな環境の下で新たな人間関係を築きながら、充実した学校生活を送っています。生徒アンケート（別紙）によると、「新しい友達も増えた。友達の幅も増えた。」「はじめは緊張するけれど、時間が経つにつれ仲良くなる」「統合したことで人生が変わるような出会いがあった」など、肯定的に捉えている意見が多く見られました。一方、「いきなり違う学校になったので、学校に慣れるのが難しいところがあった」「はじめの1、2週間は環境が変わり、体調不良やストレスを感じた」など、新たな環境に適応し切れない生徒もいることがうかがわれました。

年度当初は不安や戸惑いもありましたが、多くの生徒が、生活していく中で新たな環境にも慣れ、充実した楽しい学校生活を送っていると推察しています。また、一人一人の生徒の内面や状況を慎重に捉え、必要に応じて支援をしていくことが今後も必要です。

2 これまでの取組

(1) カリキュラム等検討委員会

令和元年度にカリキュラム等検討委員会を発足し、閉校・統合に向けた計画を立案するとともに、交流活動等の統合に向けた取組を推進してきた。

(2) 交流活動

- ・4小学校合同で、登呂遺跡遠足、修学旅行、社会見学等を実施
- ・伊久美小を会場に、島二小、島三小を含めた交流活動（移動教室）を実施
- ・島一小を会場に、各小学校との交流活動（道徳授業・表現活動）を実施。
他、相賀小太鼓演奏DVDを一小児童が鑑賞し、感想等で交流。
※表現活動：相賀小太鼓活動、伊久美小オペレッタ
- ・令和3年度は新型コロナ感染拡大に伴い、2学期以降の交流活動は中止。

3 今後の取組

(1) 学校教育課

ア カリキュラム等検討委員会の開催

- ・各小学校の進捗状況を把握し、連絡、調整、共有を図る。

イ スクールバスに係る計画の立案

- ・スクールバスの購入、運行経路及び乗降場所等を計画し準備する。

ウ 通学経路の安全性の確認

- ・通学経路の安全性の確認と、諸機関等への働き掛けを行う。

エ サタデーオープンスクールの継続

- ・伊久美小の跡地利用計画に併せ、活動の可能性や方向性を探る。

オ「拡大カリキュラム等検討委員会」の開催

関係小学校長・PTA代表・地域代表者等による「拡大カリキュラム等検討委員会」を開催し、計画や取組について関係地域代表間で共有する。

(2) 各学校及びカリキュラム等検討委員会

ア 基本方針、組織、全体計画の立案

イ 学校運営協議会等における計画や取組の報告・共有

ウ 閉校に向けた取組の推進

- ・令和4、5年度の教育課程編成の計画・実施
- ・各校の閉校に向けた教育活動の実施
- ・備品及び消耗品等の移管作業、校舎内の片付け
- ・閉校記念式典の計画・実施、記念誌の作成
- ・学校の会計に係る事務手続き

エ 統合に向けた取組の推進

- ・校名、校章、校歌の決定
- ・学校の教育目標、教育課程、教育過程（教育活動）の編成
- ・各校の特色ある教育活動の方向性の検討
- ・使用する学用品、副教材等の計画

- ・学級編成、PTA 組織・活動の編成
- ・交流活動の推進
- ・卒業アルバム編集に係る手続き、長期的計画
- ・統合に向けた保護者説明会、授業参観等

(3) 令和4年度交流活動計画

	月 日	内 容	小学校交流	一中交流
0	4 / 4 (月)	担任顔合わせ会	○	
1	4 / 26 (火)	社会科見学 (登呂遺跡・るくる)	○	
2	6 / 8 (水)	島一中学区小中連携研研修会①		○
3	6 / 13 (月)	合同音楽鑑賞会	○	
4	7 月～9 月	伊久美移動教室 伊太小 (島一小と合同) 相賀小 (島一小と合同) 伊久美小 (島二小と合同) 神座小 (島三小と合同)	○	
5	9 月後半～ 11 月前半	全学年交流会	○	
6	10 / 12 (水)	島一中学区小中連携研研修会②		○
7	10 / 26 (水)	島一中文化発表会		○
8	11 / 18 (金)	合同観劇教室・授業交流	○	
9	12 / 3 (土)	島一小学習発表会	○	
10	2 / 17 (金)	島一中入学説明会		○